



大学院国際日本学研究院 CAAS ユニット 特別講演会



Aya Ezawa
(Leiden University)

2018/5/29 18:00-19:30

Children of WWII

INDO-EUROPEANS BORN DURING THE
JAPANESE OCCUPATION OF THE DUTCH EAST
INDIES IN SEARCH FOR THEIR JAPANESE FATHERS

AYA EZAWA, LEIDEN UNIVERSITY

29 MAY 2018



「同会の著名先生。日英でのスライドを進行に取りまわってくれまし

今年度春学期に着任された、ライデン大学のアヤ・エザワ先生が、現在の研究テーマである、日本占領下の日系オランダ人の口述史について、「第二次世界大戦の落とし子たち」というタイトルで90分の講演会を開きました。

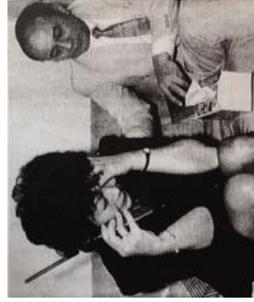


Selected photos: courtesy of Miyuki Okuyama
(<http://www.miyukiokuyama.com/projects>;
<http://reminders-project.org/rps/dearjapanesecotmsaleen/>)

Photo: Miyuki Okuyama, used with permission
今年度春学期に、「Identity and difference: Japan in global context」というタイトルで、大学院生向けに金曜日2限に授業行ないました。



生き別れと再会：
フリーダの話
(発表スライドより)



40年ぶりの再会

「日本の奴らは許せない」という戦後オランダ社会の中で育った、日本人を父親に持つ子どもたちが70歳を過ぎてもお、自分たちのアイデンティティを探しています。
実の父を知らず複雑な家庭環境の中で育った話など、日本ではあまり知られていない、戦中戦後のオランダ領東インド地域生まれの日系人の方たちの語りが次々と紹介される中、聴衆は、胸が締め付けられるような思いで、スライドを見、メモを取り、真剣に話を聞いていました。



参加者は約140名という盛況ぶり。



参加者と記念撮影